

日本光電EnsitéX EPシステム一式の納入に係る仕様書

要求仕様	
1	IVRセンターに設置の日本光電工業社製ポリグラフRMC-5000と連携可能なこと
JB-410G	
1	心内心電図ユニットを準備することでRMC-5000にて心内心電図158のカテテル入力で92チャンネルの測定が可能であること。
SEC-5104	
1	装置概要
1-1	刺激チャンネルは4チャンネル以上を有すること
1-2	本体と操作部は分離可能なこと
1-3	タッチパネルで操作できること
1-4	ジョグダイヤルを有すること
1-5	SDカードにプログラムデータ保存が可能なこと
1-6	患者装着部はCF形装着部であること
1-7	体表面心電図を直接測定可能なこと
2	刺激機能部
2-1	出力電圧は0V～20.0V以上まで可能で、0.1Vごとに設定可能であること
2-2	出力電流は0mA～30.0mA以上まで可能で、0.1mAごとに設定可能であること
2-3	出力刺激のパルス幅は0.5ms～10.0ms以上の範囲で可能なこと
2-4	S1-S2以降の刺激間隔は5～9999msまで設定可能なこと
2-5	トリガカウントは0～99回、エンドレスで設定可能なこと
2-6	プログラム設定数は60以上であること
2-7	早期刺激は最大6まで設定でき、それぞれのインターバルは個別に設定できること
2-8	心房と心室をシーケンシャルに刺激する刺激パターンを有すること
2-9	ターミネーションモードを有すること
2-10	PSAモードを有すること
2-11	PSAモード時にバックアップペーシングが可能なこと
2-12	STIMモード時にDDD/DOO/DVIモードへの変更ができること
3	刺激表示部
3-1	SNRT・CSNRTが自動で計算できること
3-2	刺激表示パターンは12パターン以上表示できること
3-3	STIMモード画面に心内波形表示が出来ること
3-4	STIMモードからWaveモードへワンタッチで切替表示できること
3-5	刺激中の抵抗値、電流値、電圧値が切り替えにより表示できること
3-6	刺激プログラムパターンコピー機能を有すること

附則

仕様書に関する質問がある場合は、令和6年11月26日（火）までに下記あて書面により行うこと。

奈良県立医科大学附属病院 病院管理課用度係

〒634-8522 奈良県橿原市四条町840番地

FAX 0744-22-4121